

# 令和4年度 上田市立東小学校 グランドデザイン

## 学校長の願い

「誰もが安心して楽しく過ごせる東小学校にするために  
～人権尊重の視点に立った学校作り～」

- ① 「秩序と活力がある学校」
- ② 「『ひとり』を大切にできる学校」
- ③ 「違いを認め合い ともに育ちあう学校」
- ④ 「地域の中で育つ学校」
- ⑤ 「自分のことを自分の言葉で 語り合える学校」

## 学校教育目標

「よく気づき  
よく考え  
よく働き  
進んで学ぶ子ども」

## 具体目標

- 1 自分で気づき 自分で考え 進んで学ぶ子ども(自主性)
- 2 よく働き 最後までやりぬく子ども (意志力)
- 3 手足を動かし 進んで体を鍛え 頭を働かせ 豊かに感じとれる子ども (豊かに情熱)
- 4 一人一人のよさを認め 助け合える子ども(共生)
- 5 健康や安全に 気をつけ 進んで身体をきたえる子ども(健康安全)

## 保護者の願い

- 落ち着いた授業・力がつく授業
- 安心して楽しく通える学校
- 成長を実感できる、学校行事
- 学校の願いや様子が伝わる発信
- 学校でも、地域でも、進んでできるあいさつ

**体** 健康な体を育む 【身体みかきで伸ばすぞ体力】  
：健やかでたくましい身体に育つ安全で活力のある学校

願う 子ども の姿	<b>身体作りを考える</b> ・自分の身体に関心をもち、健康について考えられる子 ・健康な体を作ろうとする子	<b>身体の高める</b> 自分の持っている力を高めようとする子  ・感染予防を心がけた学校生活(マスク、黙食、ディスタンス) ・全校運動や体育の授業で持久力を高める活動を積極的に取り入れる。(マラソン、縄跳び等)	<b>挑戦する</b> 「どうしたらできるだろう」と考え、取り組む子  ・体育の授業で、自分に合ったゴールを設定する。また、自分のゴールがどこまで達成できたかを振り返りながら次への目標を持たせる場を確保する。
	手立て	・保健室と連携し、自身の学習を通して、自分自身の身体や健康に関心をもち、健康について考えられる子 ・教室や一人でもできる運動遊びを紹介する。(外部講師)	

**知** 学力向上の基盤をつくる 【なるほど!そういうことか!】  
：探究的学習による学びの質の高まりを実感できる授業

<b>「なぜ」と「できた」</b>  「わかった」「できた」と手応えを感じながら学習に取り組む子  ・授業や単元の終末に振り返りの時間を設定し、自分で学習の成長が実感できる時間を確保する。	<b>学ぶからだ</b>  「なんでだろう」「どうなってるのだろう」「やってみよう」を大事に学び深める子  ・授業がもっとよくなる3観点「ねらい・めりはり・みとどけ」を意識した授業を展開する。 ・児童が主体的に活動できる時間を確保する。	<b>補う・のばす</b>  苦手なことに挑戦し、得意なことをのばし、探究する子  ・多層指導モデルMIMを生かし、児童の実態に合わせた授業を仕組む。 ・一人一台端末の活用やドリルを通して、基礎力を定着させる。
--	---	--

**徳** 豊かな心を育てる 【聴こうみがこころと言葉】  
：挨拶・思いが響き合い、人や物を大切にする心が育つ学校

<b>話す・聴く</b>  自分の思いを伝えながら、話し手の気持ちを受け止める聴き方ができる子  ・自分の思いや考えを持たせる時間の確保 ・話し方・聴き方のルール ・自分の言葉で語る場の設定	<b>あいさつ</b>  自分からあいさつができる子  ・児童会が主体となって、あいさつ活動を行う。 ・挨拶の意義や目的を考える場を設定する。 ・職員が率先して挨拶の言葉をかけていく。	<b>清掃</b>  始めの音楽から終わりの音楽まで、無言で清掃に取り組める子  ・「だまって」「すみずみまで」時間いっぱい「キーワード」がキーワード ・「だれが、どこを、どんな方法で清掃をするのか、具体的に示す。
---	--	--

【今年度の重点】豊かな心・豊かな学力(自ら考え、向上させる力の育成)

## 学力向上プラン

### 学力向上に関わる課題の共通理解

- ・なぜそうなるのかと探求的に学ぶ態度の向上
- ・基礎基本の確実な定着
- ・家庭学習に取り組む習慣の向上
- ・Chromebookを活用した学習指導や個別支援

### 数値目標を設定し、授業改善や学力向上を評価(授業評価児童アンケート)

- ・「自分から進んで調べたり考えたりしているか」 ⇒ 80%以上
- ・「自分から意見を言うことができるか」 ⇒ 80%以上
- ・「授業では、なぜ・どうしてと考えることがたくさんあるか」 ⇒ 80%以上

### 教職員の指導力向上のための研修

- ・互いの授業を見合う中で質の向上を図る
- ・授業研鑽の機会を持つ(信州型UDの視点、多層指導モデルMIMについての研鑽)

### <東小の伝統・特色>

- クラブ活動をはじめとした学社連携の取り組み
- 「新しい生活様式」オンラインによる情報発信
- 地域に出向き、地域に開かれた学校を目指す
- 相談の充実「夏休み希望懇談会」「児童相談日」
- 教育支援の充実(特別支援学級・通級指導教室・虹のかけはしのフル活用、個別指導計画による支援)

### <東小を支える環境>

- 東小コミュニティースクール(中央公民館、市立図書館、7年1組ふれあい見守り隊)
- クラブ活動<地域講師>
- 東小祭など活発なPTA活動

<学級づくりの基盤> ひとりを大切に ひとつを大切に

わからないことや困ったことを声に出せる人間関係づくり